

# 本校の沿革

令和6年5月1日現在

明治8年10月23日、呉服2丁目本覚寺跡地を買収し、西唐（西唐人町）西阿（西阿弥陀寺町）の両校を合併して公立五福小学校を創立した。

明治10年2月西南の役により校舎全焼にあったが、1月には再建、以来児童数の増加により増改築をかさね、昭和5年11月本館鉄筋3階建て校舎が落成。

その後児童数が増加の一途をたどり、昭和34年5月に9教室を増改築した。（昭34年児童数1094名）

しかし、時代の流れとともに児童数が減少し、平成3年には公民館等を備えた地域開発センターとの複合施設の学校としてスタート。平成5年度には室内温水プールと体育館が完成した。その間、いくたびも各種の競技会やコンクールに優勝、健康優良校としても数回全国表彰を受けている。また、県及び市教育委員会及び文部省（現文部科学省）による研究委嘱校として教育の成果をあげてきた。

## （沿革の概要）

- 明治 8年10月 五福小学校創立
- 大正11年 2月 五福後援会結成(校友会)
- 昭和 5年11月 鉄筋校舎落成(21教室)
- 9年11月 九州学童オリンピック連続9回優勝
- 23年 1月 県学校給食優良校9月五福校PTA結成
- 26年10月 五福校同窓会発足
- 32年 8月 プール完成
- 34年 5月 鉄筋校舎落成(9教室)
- 36年 9月 学校給食文部大臣表彰
- 37年 4月 科学技術長官賞
- 38年10月 全国図工研究会公開授業11月五福子供オリンピック発足
- 41年11月 県健康優良校(7年連続)
- 42年11月 日本一健康優良校受賞
- 43年10月 日本一優良校全国発表会11月第14回学研教育賞受賞
- 45年 1月 全国交通安全優良校受賞
- 46年10月 毎同音楽コンクール第1位
- 47年 4月 情緒障害学級開設
- 47年 7月 NHK合唱コンクール6年連続入選
- 48年 7月 五福文庫開設
- 11月 全国道徳研究会会場校
- 49年 6月 自転車大会5年連続優勝
- 50年 6月 五福校区体育協会発足8月運動場防球ネット完成10月創立百周年記念式典
- 10月 よい歯の学校12年連続表彰
- 51年 6月 動物スケッチ大会熊日賞12月俳句大会学校賞2年連続受賞
- 52年 1月 熊目学童スケッチ優秀校賞
- 3月 学研理科奨励賞受賞

- 4月 文部省・県・市研究指定校
- 8月 百周年記念誌完成
- 53年 6月 講堂解体
- 54年 2月 体育館落成2月文部省・県・市研究発表会
- 55年 10月 学研(図工部門)学校奨励賞
  - 12月 熊日ジュニア科学賞入賞 熊日合唱コンクール入賞
- 56年 10月 五福学級開設10周年
  - 12月 機械警備開始
- 57年 3月 青少年健全育成協議会発足
- 60年 3月 研究論文準特選(市教委)
- 61年 3月 研究論文特選(市教委)
- 62年 3月 研究論文準特選(市教委・県教委)
- 63年 4月 熊本県マイタッチモデル校委嘱
  - 6月 熊本市教育委員会委嘱研究発表会
- 平成元年 1月 研究紀要第7集発行 教育論文特選(市)
  - 8月 校舎解体始まる。プレハブ特別教室設置(9教室)
  - 9月 健康優良学校全国優秀校候補実地審査
  - 11月 健康優良学校優秀校受賞 全日本よい歯の学校県表彰
  - 12月 「五福教育」冊子完成
- 2年 1月 五福小学校建設起工式
  - 3月 プレハブ普通教室設置(2教室)
  - 9月 交通安全優良学校優秀校受賞
  - 10月 熊本市教育委員会委嘱研究発表会
  - 11月 全国健康優良学校中央表彰(県代表)
- 3年 1月 熊日学童スケッチ展優秀学校賞受賞 交通安全優良学校全国表彰(県代表)
  - 3月 新校舎落成(オープンスペース2, 14教室), 入校式
- 3年 4月 文部省研究指定(コンピュータに関する研究)
  - 6月 ふれあい活動開始(第1回は運動会)
- 4年 1月 熊日学童スケッチ展優秀学校賞受賞
  - 2月 個人学習診断テスト実験校指定
  - 4月 平成4・5年度文部省研究指定校(機器利用)
    - 学校週5日制モデル校委嘱
  - 11月 文部省指定コンピュータの利用研究発表会
- 5年 9月 体育館・室内プール落成
  - 11月 研究発表会(地域とのふれあいを通して)
- 6年 3月 研究論文準特選(市教委)
  - 9月 サンアントニオ市より来校
  - 11月 ハイデルベルク市より来校
- 7年 7月 大韓民国全羅南道より来校
  - 10月 創立120周年記念式典

- 8年10月 器楽コンクール銀賞受賞
- 9年 5月 ハイデルベルク市より来校
- 5月 サウジアラビアとの交流会
- 6月 大韓民国全勝南道より来校
- 10年12月 ベルー楽団演奏会
- 11年 8月 インターネット用配線工事
- 10月 器楽合奏コンクール銀賞受賞
- 11月 熊日合唱コンクール優秀賞受賞
- 12年 3月 研究論文準特選(市教委)
- 10月 器楽合奏コンクール銅賞受賞
- 11月 熊日合唱コンクール優良賞受賞
- 13年10月 ハイデルベルグ市より視察
- 14年 1月 熊本県モア・タッチ作品コンクール優秀賞
- 14年 2月 研究発表会(文部科学省指定)
- 3月 研究論文準特選(市教委)
- 10月 テレビ会議(上益城郡矢部町立御所小学校との交流)
- 11月 ハイデルベルク市より視察
- 15年 3月 研究論文準特選(市教委)
- 16年 2月 県ITコンテストメディア部門最優秀賞・ホームページ部門優秀賞
- 10月 研究発表会(文部科学省指定学力向上フロンティアスクール・市教委委嘱)
- 17年 2月 県ITコンテストメディア部門最優秀賞・ホームページ部門入選
- 10月 創立130周年記念式典
- 12月 熊鞍(くまくら)文庫設置
- 18年 4月 児童数244名(男子125名、女子119名)(5/1現在)
- 4月 LD・ADHD教室設置
- 6月 スクールガードリーダー1名配置
- 防犯パトロール隊発足(PTA愛護委員会)
- 10月 市教育委員会委嘱研究発表 教育工学全国大会会場校
- 19年 2月 熊本ITコンテスト優秀賞受賞
- 3月 マイタウンマップコンクールわかば賞受賞
- 4月 児童数242名(128名、114名)(5/1現在)
- 10月 韓国三千浦小学校来校
- 20年 2月 くまもとITコンテスト2年優秀賞
- 3月 マイタウンマップコンクール 4年 国土交通大臣賞
- 4月 児童数250名(138名、112名)(5/1現在)
- 21年 4月 児童数259名(138名、121名)(5/1現在)
- 22年 2月 くまもとITコンテスト6年優秀賞
- 算数科自主研究発表会 講師:文部科学省 笠井健一調査官来校
- 4月 児童数257名(138名、119名)(5/1現在)
- 23年 2月 自主研究発表会 講師:京都女子大学 井上一郎教授来校

- 4月 児童数272名(138名、134名) (5/1 現在)
- 10月 市教育委員会委嘱研究発表
- 24年 4月 児童数272名(141名、131名) (5/1 現在)
- 25年 2月 全国健康教育推進学校表彰
  - 2月 熊本県小学校国語研究大会会場校
  - 4月 児童数263名(127名、136名) (5/1 現在)
- 26年 2月 自主研究発表会 講師：放送大学 中川一史教授来校
  - 2月 全国健康教育推進学校表彰
  - 4月 児童数251名(112名、139名) (5/1 現在)
- 27年 1月 自主研究発表会 講師：白鷗大学 赤堀侃司教授来校
  - 4月 児童数242名(108名、134名) (5/1 現在)
  - 10月 140周年記念式典・記念コンサート・学習発表会
- 28年 1月 自主研修発表会 講師：関西大学 黒上晴夫教授来校
- 29年 1月 自主研究発表会 講師：慶応義塾大学 鹿毛雅治教授来校
  - 4月 児童数250名(118名、132名) (5/1 現在)
- 30年 2月 自主研究発表会 講師：慶応義塾大学 鹿毛雅治教授来校
  - 熊本市議会 ドイツ・ハイデルブルク市訪問団歓迎式典議場コンサート
  - 4月 児童数259名(114名、145名) (5/1 現在)
    - 普通教室(10室) エアコン設置
  - 10月 電子黒板(全教室) iPad 導入(職員用20台 児童用74台)
- 31年 2月 自主研究発表会 講師：市教育委員会人権指導室 中野二則指導主事来校
  - 4月 児童数255名(124名、131名) (5/1 現在)
- 令和元年 5月 器楽部が地域バンド「五福風流街ウィンズ」として発足
- 2年 2月 自主研究発表会 講師：熊本大学教育学部 前田康裕准教授 来校
  - 4月 児童数264名(125名、139名) (5/1 現在)
  - 4月～5月
    - 新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休校
  - 12月 全児童に iPad 導入
- 3年 4月 児童数253名(120名、133名) (5/1 現在)
  - 2月 熊本市教育委員会指定 研究モデル校 タブレット端末活用(STEAM教育)
- 4年 4月 児童数262名(127名、135名) (5/1 現在)
  - 熊本市教育委員会指定 研究モデル校 STEAM教育
  - ADS(「Apple Distinguished School」公立学校では初認定(10月)3か年
  - 2月 自主研究発表会：講師 中川一史(放送大学)、木村明憲(桃山学院)、前田康裕(熊大)
    - オープンスペース改修工事
- 5年 4月 児童数256名(120名、136名) (5/1 現在)
  - 2月 熊本市教育委員会指定 研究モデル校 STEAM教育
  - 自主研究発表会：講師 中川一史(放送大学)、森江一史(西里小校長)、前田康裕(熊大)
    - 文科省リーディングDX指定校
    - 外壁工事、旧パソコン室を教室に改修工事

6年 4月 児童数256名(120名、136名)(5/1現在)

文科省リーディングDX指定校

7月 自主研究発表会：講師 前田康裕(熊大)